

一、記号(打ち音)に注意して、まずは弾いてみよう。

シャボン玉


(本調子)



合	四	四	上	中	中	工	工	合	五	尺	七	五
しゃ	ばん	だ	ま	と	ん	だ	だ	や	ね	ま	し	す
工	五	工	合	中	中	上	四	上	工	工	す	合
と	ん	だ	や	ね	ま	す	と	ん	す			
五	五	工	四	中	上	四	合	七	四	七	か	四
こ	わ	れ	て	き	え	た	か	ぜ	か	ぜ		
七	五	工	合	四	四	上	中	工	中	上	四	〇
よ	く	を	しゃ	ばん	だ	ま	と	ば	す			

一、シャボン玉とんだ 屋根まで飛んだ 屋根まで飛んで こわれて消えた 風風吹くな シャボン玉飛ばず

二、シャボン玉消えた 飛ばずに消えた うまれて直ぐに こわれて消えた 風風吹くな シャボン玉飛ばず


 打音(うちうとう)と言い、弦を右手の爪で弾かずに、
 左手の勘所を押さえる指先で、その文字の勘所を叩い
 て音を出す。
 ※ 弦を通常に弾かないので注意する。
 小さな音ですが、良い味を出してきます。

二、さあ、(応用です。)(沖縄音楽 えんどうの花)を弾いてみよう。

沖縄音楽なのですが、標準語となっています。では、弾いてみましょう。

(譜面はネットより各自で取得してください。)